

地域との共生



地域との共生

地域社会への貢献

J-POWERグループはマテリアリティに「地域との共生」を掲げ、国内外での積極的な地域貢献活動を通じて、地域社会との信頼関係の構築、地域活性化への貢献を目指しています。「J-POWERグループ社会貢献活動の考え方」を取り組み方針とし、良き企業市民として地域社会への協力、文化・芸術活動の支援、ボランティア活動への参加支援、海外を含めた地域社会への貢献活動に積極的に参加しています。各地の活動実績はサステナビリティ推進会議で取りまとめ、取締役会に報告を行っています。

「J-POWERグループ社会貢献活動の考え方」についてはJ-POWERホームページをご覧ください。

J-POWERグループ社会貢献活動の考え方

<https://www.jpowers.co.jp/sustainability/contribution/policy.html>

水力発電立地地域での活動例

日本全国61カ所に水力発電所を有する当社では、それぞれの河川流域で多様な取り組みを実施しています。また、社内のコミュニケーションの場として「流域共生掲示板」を設置し、立地地域への貢献活動を見える化しています。

水力発電施設見学を組み込んだインフラツアーの企画

東日本旅客鉄道(株)(JR東日本)グループである(株)JR東日本びゅうツーリズム&セールスと連携したインフラツアーを実施しています。只見線を利用した鉄道企画に福島県の只見・田子倉発電所の施設見学を組み合わせ、地域の魅力の新たな発見や価値提供を目指しています。

2022年度開催ツアー参加者実績 45人



ツアー内の施設見学の様子

活動実績

2022年度の活動件数は453件で、J-POWERグループ従業員延べ3,263名が参加しました。取り組み内容は植林・清掃活動などの地域環境保全・美化活動のほか、教育機関と連携した出前授業(環境教育など)の開催が挙げられます。また、施設見学の受入れ、地域交流・地元行事への参加や交通安全立哨など幅広く活動を行っています。

2022年度実績

活動件数 **453**件
J-POWERグループ従業員参加者 延べ **3,263**名 (2021年度2,182名から大幅増)

奥只見観光(株)の運営による地域活性化への貢献

当社は、観光事業を通じた地域共生・社会貢献を目的として、新潟県魚沼市との共同事業である奥只見観光(株)の運営に携わっています。奥只見観光(株)は、福島県と新潟県の県境に位置する奥只見水力発電所の運転開始後の1962年に青少年教育の場として林間学校を開設したのを始まりに、遊覧船事業を同年に開始しました。1978年には「奥只見丸山スキー場」の営業を開始しています。また、同スキー場では国際スキー連盟公認の「J-POWERスラローム競技会」を開催しており、当社は大会への協賛を通じて地域の活性化とスポーツ振興に貢献しています。

利用者実績(2022年度) 遊覧船 約55,000人 奥只見丸山スキー場 約26,200人
J-POWERスラローム競技会(2023年開催) 参加者 205人



奥只見湖遊覧船



奥只見丸山スキー場で開催される大会に協賛

地域との共生

海外での社会貢献活動

インドネシア国バタン発電所での活動

2022年に商業運転を開始したバタン発電所では、周辺地域社会の自立と継続的な発展を目指し、事業会社であるBhimasena Power Indonesia社(BPI社)を通じ、さまざまな支援活動を展開しています。活動内容の選定・実施にあたり地域の皆様や関係自治体から寄せられたニーズに沿って進めた結果、BPI社は優れた活動を行う企業としてインドネシア国内外で高い評価を受け、毎年数多く表彰されてきました。

活動事例

- 経済活動支援
住民グループによる小規模事業(ランドリー、縫製など)*1や地域のマイクロファイナンス事業の支援(トレーニングなど)、雇用創出支援 など
*1 2022年までに累計206グループ、2,930人への支援を実施
- 教育支援
インドネシア政府の環境教育プログラムと連携した地域の学校への支援(各種プログラム実施)、学力向上支援 など
- 健康支援
サプリメント・フード・メディカルキット等の提供、村の診療所サポート、村民の健康強化支援、衛生環境の改善支援 など
- 社会文化・環境支援
生態系の再生支援(マングローブの植林、漁礁ブロック投入による人工漁礁の設置など)、町の清掃活動 など
- インフラ整備*2
浄水衛生管理サポート、未居住住宅改築支援、公共インフラ(モスク、学校など)の修繕支援 など
*2 2022年までに847件の整備を実施

近年の主な受賞歴

- 2022年
 - ・ CSR Award 2022
 - ・ Adiwiyata School Award (National Level)
 - ・ Environmental and Social Innovation Awards
 - ・ CSR & Sustainable Village Development 2022 Award



CSR Award 2022受賞の様子

米国での活動

J-POWER米国現地法人であるJ-POWER USA Development社では、北米における発電会社の管理運営や再生可能エネルギー新規案件の発掘などを行っています。

同社及び発電各社は、地域の非営利団体と協働しながら、ボランティア活動や寄付を通じて地域社会の発展に努めています。例えば、地域のニーズを踏まえ、地域住民への食事支援活動や、学生への教育支援、また文化施設への協賛などを実施しています。

活動事例

- 経済活動支援
地域住民のための食事支援活動や子供支援団体および被災者支援団体への寄付 など
- 教育支援
高校生の奨学金支援制度、地域の学校を対象にしたサマーキャンプや教育プログラム、子供博物館への寄付 など
- 社会文化・環境支援
少年野球チームの活動支援、美術館や劇場の協賛プログラムの参加、地域消防団体・野生動植物の保全活動団体への寄付 など
- インフラ整備
住民への家屋提供や老朽施設の塗装、幼稚園児のためのプレイグラウンドや地域住民のための遊歩道整備活動支援 他など



子供博物館の支援



施設の塗装ボランティア活動